

平成28年度 ICT利用による教育改善研究発表会 発表一覧(37件)

*発表は3会場に分かれて行います。

*各会場は当日の案内表示等にて確認ください。

*研究発表者名は発表代表者名を掲載しています。

(敬称略)

分野	時間	発表番号	発表題目	研究発表者	大学名
A 社会科学・情報基礎・情報専門・地域	10:00	A-1	文系学生の回帰モデリングの試み、R言語によるデータ分析	ザン ピン	江戸川大学
	10:20	A-2	教員養成系学生の「教育の情報化」に向けた持続可能なICT利活用の実践	駒谷 真美	昭和女子大学
	10:40	A-3	高度マルチメディア双方向授業—卒業研究ゼミナールにおける事例	川原 洋	サイバー大学
	11:00		休憩		
	11:10	A-4	学生による補助教材作りを組み入れたハッカソンの情報実験の試み	高橋 友一	名城大学
	11:30	A-5	事前学習としてのLMSへの問題入力による学習意欲の向上	中道 上	福山大学
	11:50	A-6	異なる意見を持つ受講生同士のピア・ラーニングによる理解度向上とその定量化	松永 正樹	九州大学
	12:10		休憩		
	13:10	A-7	電子学術書を活用したゼミ授業の高度化と全学展開への挑戦	湯浅 俊彦	立命館大学
	13:30	A-8	AR(拡張現実)を用いた変化する授業プリントの活用	清水 正博	中央学院大学
	13:50	A-9	学習者の主体的な課題解決を促す授業の評価—ビジネスネットショップ制作を通して—	松永 公廣	名古屋学院大学
	14:10		休憩		
	14:20	A-10	Facebookを活用してテキストと授業の理解度を高める教育改革	足立 辰雄	近畿大学
14:40	A-11	スキャナで読めるマークシートを活用した小テスト通過型単位認定方式	小川 健	専修大学	
15:00	A-12	オープンデータを活用した地図力育成:ソーシャルデザイン教育における質的転換と評価	飯沼 瑞穂	東京工科大学	
15:20	A-13	休耕地活用をテーマにしたPBL型ゼミにおけるSNS活用手法とその効果	石井 雅章	神田外語大学	
B 初年次・人文科学・語学・幼児・初等教育	10:00	B-1	留学における「異文化理解」の実質化—SNSを活用したリフレクションの実践と成果	二上 武生	工学院大学
	10:20	B-2	ICTによるアクティブラーニングの取り組み—短期海外プログラムの効果的教育実践	郭 洋春	立教大学
	10:40	B-3	インタラクティブティを中心とした外国語教育環境の開発と活用	アルベリッツィ ヴァレリオ	早稲田大学
	11:00		休憩		
	11:10	B-4	「考える」力を育成するための協働学習の取り組み:ピアレビューを取り入れた英語教育	齋藤 由紀	大阪国際大学
	11:30	B-5	英語能力の効率的な向上のための多読用学習ソフトウェア	ロブ トーマス	京都産業大学
	11:50	B-6	学部専門教育科目と一般教養科目の共同教育プロジェクト—EAPの実践報告—	西 善也	朝日大学
	12:10		休憩		
	13:10	B-7	日本語で受講する学部留学生に対する反転授業—発音習得に関する講義理解と深い学び	須藤 潤	同志社大学
	13:30	B-8	ICTを活用した協創型議論の場づくりと支援—21世紀型スキルの修得をめざして—	尹 智鉉	早稲田大学
	13:50	B-9	第2外国語授業でのコミュニケーションの実践導入—SKYPEを通して—	崔 壯源	国際教養大学
	14:10		休憩		
	14:20	B-10	基礎的な授業技術習得のための示範授業ビデオの制作(2)	坂本 徳弥	椋山女学園大学
14:40	B-11	協働による達成感醸成を図るGISを活用したウォークラリー行事	藤谷 哲	目白大学	
15:00	B-12	eポートフォリオを活用した「書く力」の向上を目指した学修成果のアセスメント	野坂 美穂	淑徳大学	
15:20	B-13	発表中止			
C 理学・工学・農学・医療	10:00	C-1	医用画像診断システムを応用した画像診断学演習	鈴木 一史	東京女子医科大学
	10:20	C-2	ICT活用による新たな一次救命処置スキル実習システムの開発	梶原 景正	東海大学
	10:40	C-3	能動的かつ実践的学習を支援するICTを活用した臨床テキストブックの開発	林 道廣	大阪医科大学
	11:00		休憩		
	11:10	C-4	チーム医療を育む全学科・学年を対象とした全人教育・アセンブリ科目へのICT活用	鈴木 茂孝	藤田保健衛生大学
	11:30	C-5	ICT活用による能動的学修支援と学修成果の可視化を融合させた教育改善の実践	二瓶 裕之	北海道医療大学
	11:50	C-6	ICTを活用した看護過程における授業教材の開発と活用—学生の思考能力の育成—	辻 慶子	産業医科大学
	12:10		休憩		
	13:10	C-7	発表中止		
	13:30	C-8	タブレット型端末および双方向型教育を導入したTBLの学修効果	成瀬 均	兵庫医科大学
	13:50	C-9	実験科目における e-Learning system の利用とその効果	根本 洋明	日本大学
	14:10		休憩		
	14:20	C-10	ランダム出題、自動採点かつ反復受験可能な数学オンライン定期試験とその功罪	亀田 真澄	山口東京理科大学
14:40	C-11	ピア・インストラクションを用いた数学の概念理解の取り組み	西 誠	金沢工業大学	
15:00	C-12	ICT環境での学び合い学習—Open your world—	河住 有希子	日本工業大学	
15:20	C-13	初年時ICTロボット導入PBL授業における学習効果測定分析	菅谷 みどり	芝浦工業大学	